

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

当ケアプラザでは開所当初から「地域との連携と協働」を基本方針とし、様々な分野における地域の社会資源と繋がることで、日吉地区における『多角的な地域づくり』の推進に努めてまいりました。まじかに迫る超高齢化、少子化時代に向け、横浜における地域の福祉保健活動の拠点である地域ケアプラザの役割はさらに多様化していくことが考えられます。

委託部門も介護保険部門も一丸となって、様々な課題（社会・地域・個別課題など）を乗り越えていくために、これまで以上に社会全体また地域の変化や対象者（高齢者、障がい児者、児童・子育て、ボランティアなど）の生活や活動に寄り合い、専門職としての視点、豊富な経験と知識を持ってリアルタイムな課題の把握と解決に努めます。

時代の変化に対応すべく、根気よく継続性のある事業・支援（ケア）を展開するため、専門職としてのスキルを進化させ、斬新かつ創造的な事業や支援を持って、これまで以上に地域や対象者へ積極的アプローチを心がけます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	区内在住の概ね70歳の男性を対象に会社中心の生活から地域生活へのデビューのきっかけとするための連続講座「男のセカンドライフカレッジ」を秋頃より下田地域ケアプラザと区社協と開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護者のつどい、介護者教室の事業を継続する。 区域で行う虐待防止の取り組みを生かして、医療、介護保険各機関と顔の見える関係を作り、擁護者の支援の段階から相談を受け、虐待に至らないようにかかわる。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	新たな担い手の発掘のために、障がい児余暇や、サロンでの運営をサポートできるようなグループを立ち上げるための講座を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	日吉エリアの居宅事業所を中心とした「ひよしもケアマネ倶楽部」がネットワークの構築、各ケアマネジャーのスキルアップの場として包括も共催し、研修会・交流会を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	下田地域ケアプラザと協働し、日吉エリア5地区（日吉町、日吉本町、日吉宮前、箕輪町、下田町）において、地域関係者と専門職とを繋ぐカンファレンスの場を包括レベル地域ケア会議と位置付け開催する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルスの感染拡大が広がる中での運営は、個別支援だけでなく地域支援においても手探りな状況が、今も尚、続いています。そういった中でも、同じ地区にある下田地域ケアプラザや区役所、区社協とも協議を重ねながら、担い手の発掘（男のセカンドライフカレッジ）地域課題の共有（地域ケア会議等）などを目的とした事業の再開に向けた準備を進めました。また住民向けの定例事業や専門職間の交流・スキルアップの場も感染対策を講じ、内容を変更しつつ再開しました。

支援者側（ケアプラザ）として進めていきたい支援・事業は多々ありますが、今の地域のスピード感を大切にしながら、ケアプラザ運営を進めていくことが重要に思います。この機会に新たな取り組みはもちろん、これまで当たり前続けてきた事業の見直しを行い、コロナ禍における新生活様式にマッチした運営を模索していきたいと考えます。

区からのコメント

・感染予防に留意し、地域の意向に配慮しつつ活動が継続できるよう、支援されています。また個別の支援や地域と協働のアンケート調査から、新型コロナウイルス感染症による地域への影響を把握し、支援計画の立案につなげています。次年度は地域住民と課題及びアセスメント結果を共有し、課題解決に向けた取り組みを推進してください。

・事業の発展や関係機関との関係継続など、コロナ禍においても継続し支援されています。また、新たな情報発信媒体の検討を行うなど、地域ニーズ、基礎データや相談の種類などの分析から、取り組みの検討がされており、今後もエリアの状況に合わせた支援をお願いします。

令和2年度 日吉本町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼性と透明性を第一に考え、ご利用者すべての方々に対し、偏見や差別なく公平中立な専門的援助関係を心掛け、相談や各種事業に取り組みます。 ・サービスを選択する際も、複数のサービスから選択できるよう情報提供し、ご利用者の自己決定を尊重、その権利を支える支援を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクシデント及びヒヤリハット事例の検証と改善策の周知徹底を行います。 ・カテゴリごとに作成されている事故防止対策マニュアルの見直し作業を継続します。 ・ご利用者・関係者からの情報は、業務上必要な範囲にとどめ、その秘密を保持します。 ・内部研修での個人情報を取り扱う際の注意喚起及び日常作業におけるFAXやメール、郵送作業時のダブルチェック等、個人情報漏洩事故対策を徹底します。
実績	指定管理部門、介護保険部門とも、公平・中立性を確保した上での自主事業の運営、各種相談業務、ケアマネジメント業務、介護サービスの提供(デイサービス)等に努めることが出来た。	事故防止対策委員会を中心とした活動のもと、ヒヤリハット事例の検証、事故防止対策マニュアルの整備を進めました。引き続き、個人情報保護に関する注意喚起の機会(研修等)を増やし、漏えい事故対策に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメントにより、個々の利用者がその人らしく自立した生活が継続できるように目標を立て、フォーマルなサービスだけでなく、インフォーマルなサービスも活用したケアプランを作成します。利用者だけでなく、それを支える家族(同居、別居問わず)への配慮、協力体制にも適宜働きかけを行い、利用者とその家族のニーズや目標が達成できるように支援します。	日々の相談に加えて最低月に1回の訪問・モニタリングを通じて、利用者個々のニーズに合わせた適切なサービス調整業務を図っていきます。また、地域の多様なサービスを活用できるよう情報を集約、セルフマネジメントを推進し、利用者自身の自立に向けた支援を行います。
利用料金・実費負担	ケアマネジメント費は全額給付(自己負担なし) ※通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。	ケアマネジメント費は全額給付(自己負担なし) ※通常のサービス提供地域を超える地域に訪問・出張する必要がある場合、その交通費(実費)の負担をお願いすることがあります。
職員体制	常勤職員4名(社福祉職2名・看護師1名・主任CM1名) 非常勤職員2名(介護支援専門員)	常勤介護支援専門員6名(うち主任CM3名) 非常勤介護支援専門員1名
契約者数	254人	167人

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	初回アセスメントの他、モニタリングを定期的に行い、その時々状態に合わせた支援(自分で出来ることは行っていただく。過剰介護の軽減)が提供できるよう、サービス環境を整えます。本人が出来なくても、その人「らしさ」を尊重した支援を心掛け、出来る部分に目を向ける自立支援の意識を徹底したサービスを提供します。ヒヤリハット事例を分析し、サービス、業務内容を見直し、介護事故防止に努めます。		

実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 35名	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:50~16:00 【定員】 9名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	介護保険1割負担分(若しくは2割負担、3割負担)+加算(入浴・体制強化・中重度ケア・処遇改善)+食費(700円)等	介護保険1割負担分(若しくは2割負担、3割負担)+加算(入浴・体制強化・処遇改善)+食費(700円)等	
職員体制	生活相談員6名(兼務含)介護職員22名(兼務含) 看護職員5名(兼務含)言語聴覚士1名(兼務) 送迎運転手7名	生活相談員2名(兼務含)介護職員22名(兼務含) 看護職員5名(兼務含) 送迎運転手7名	
契約者数等	【延べ利用者数】 8845人 【契約者数】 104人	【延べ利用者数】 1444人 【契約者数】 8人	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市日吉本町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,683,456	612,342	16,295,798	16,295,798	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	56,561	△ 56,561	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	47,501	△ 47,501	
その他			0	9,060	△ 9,060	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	19,673,456	612,342	20,285,798	16,352,359	3,933,439	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,886,945	0	10,886,945	9,856,257	1,030,688	
本俸	6,800,000		6,800,000	6,763,551	36,449	基本給
社会保険料	710,000		710,000	718,104	△ 8,104	健康保険、雇用保険、厚生年金等
手当計	2,500,000		2,500,000	2,251,071	248,929	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	20,000		20,000	28,133	△ 8,133	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	5,563	437	共済掛金
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000	89,835	10,165	退職給付引当金
その他	750,945		750,945	0	750,945	その他
事務費	2,160,000	0	2,160,000	2,142,722	17,278	
旅費	10,000		10,000	2,515	7,485	会議、事業等交通費
消耗品費	150,000		150,000	308,960	△ 158,960	印刷用紙、文具類、洗剤類等
会議賄い費	10,000		10,000	840	9,160	会議費用
印刷製本費	30,000		30,000	38,524	△ 8,524	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	380,000		380,000	455,206	△ 75,206	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	0	0	0	10,560	△ 10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	10,560	△ 10,560	目的外使用料(自販機)
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	330,000		330,000	120,184	209,816	清掃備品類、足ふきマット、トナー等
図書購入費	3,000		3,000	0	3,000	書籍代
施設賠償責任保険	110,000		110,000	103,046	6,954	賠償責任保険
職員等研修費	15,000		15,000	11,937	3,063	研修費及び交通費
振込手数料	2,000		2,000	290	1,710	手数料
リース料	800,000		800,000	826,828	△ 26,828	車両、印刷機、複合機等
手数料	0		0	14,364	△ 14,364	なし
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	地域協力活動費用
その他	270,000		270,000	249,468	20,532	車両燃料費、訪問時駐車料金、諸会費等
事業費	272,000	0	272,000	32,125	239,875	
運営協議会経費	42,000		42,000	5,400	36,600	運営協議会費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	230,000		230,000	26,725	203,275	自主事業経費
その他			0	0	0	
管理費	5,009,555	0	5,009,555	4,639,596	369,959	
光熱水費	2,900,000		2,900,000	2,618,234	281,766	光熱水費
清掃費	1,200,000		1,200,000	1,151,253	48,747	日常清掃
機械警備費	140,000		140,000	134,313	5,687	機械警備費
設備保全費	567,000	0	567,000	565,675	1,325	
空調衛生設備保守	63,000		63,000	63,265	△ 265	空調整備保守料
消防設備保守	49,000		49,000	48,664	336	消防設備保守料
電気設備保守	50,000		50,000	49,638	362	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000	24,332	668	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	380,000		380,000	379,776	224	自動ドア、ガス給湯器、緑地管理、AED保守料
共益費	0		0	0	0	
その他	202,555		202,555	170,121	32,434	ごみルート回収費等
修繕費	474,000		474,000	41,886	432,114	修繕費
公租公課	870,956	0	870,956	985,625	△ 114,669	
事業所税			0	0	0	
消費税	870,956		870,956	985,625	△ 114,669	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	19,673,456	0	19,673,456	17,698,211	1,975,245	
差引	0	612,342	612,342	△ 1,345,852	1,958,194	

自主事業費 収入	30,000	0	30,000	0	30,000	自主事業への参加料等
自主事業費 支出	230,000	0	230,000	26,725	203,275	自主事業経費
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 26,725	△ 173,275	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	47,501	△ 47,501	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	10,560	△ 10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	36,941	2,427	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「横浜市日吉本町地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(特別会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,283,516		29,283,516	29,283,516	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	5,500	△ 5,500	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			190,819	40,500	150,319	
雑入	0	0	0	47,500	△ 47,500	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	47,500	△ 47,500	
その他			0		0	
その他	190,819		190,819		190,819	
収入合計	35,423,335	0	35,423,335	35,326,016	97,319	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	31,546,000	0	31,546,000	25,342,417	6,203,583	
本俸	13,000,000		13,000,000	11,127,748	1,872,252	基本給
社会保険料	4,000,000		4,000,000	3,424,151	575,849	健康保険、雇用保険、厚生年金
手当計	13,500,000		13,500,000	10,279,469	3,220,531	調整手当、期末手当、住宅手当等
健康診断費	40,000		40,000	29,837	10,163	健康診断受診料
勤労者福祉共済掛金	65,000		65,000	61,187	3,813	共済掛金
退職給付引当金繰入額	480,000		480,000	420,025	59,975	退職給付引当金
その他	461,000		461,000	0	461,000	その他
事務費	1,200,001	0	1,200,001	1,593,062	△ 393,061	
旅費	35,000		35,000	8,212	26,788	会議、訪問等交通費
消耗品費	100,000		100,000	297,813	△ 197,813	印刷用紙、文具類、洗剤類等
会議賄い費	3,000		3,000	0	3,000	会議費用
印刷製本費	20,000		20,000	43,468	△ 23,468	名刺印刷代、封筒作成代
通信費	350,000		350,000	442,484	△ 92,484	電話代、郵送代
使用料及び賃借料	0	0	0	10,560	△ 10,560	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	10,560	△ 10,560	目的外使用料(自販機)
その他			0	0	0	なし
備品購入費	200,000		200,000	147,636	52,364	清掃備品類、足ふきマット、トナー等
図書購入費	3,000		3,000	0	3,000	書籍代
施設賠償責任保険	30,000		30,000	32,758	△ 2,758	賠償責任保険
職員等研修費	50,000		50,000	24,533	25,467	研修費及び交通費
振込手数料	1,000		1,000	357	643	手数料
リース料	265,000		265,000	398,978	△ 133,978	車両、印刷機、ソフトウェア等
手数料	0		0	2,356	△ 2,356	なし
地域協力費	5,000		5,000	0	5,000	地域協力活動費用
その他	138,001		138,001	183,907	△ 45,906	車両燃料費、訪問時駐車料金、諸会費等
事業費	1,249,001	0	1,249,001	577,266	671,735	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	協力医謝金
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	150,001		150,001	131,983	18,018	自主事業経費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	36,700	117,300	介護予防事業費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	315,000		315,000	135,583	179,417	生活支援体制整備事業費
その他			0		0	
管理費	1,302,333	0	1,302,333	1,233,301	69,032	
光熱水費	700,000		700,000	695,985	4,015	光熱水費
清掃費	315,000		315,000	306,027	8,973	日常清掃費
機械警備費	35,000		35,000	35,703	△ 703	機械警備費
設備保全費	214,000	0	214,000	150,364	63,636	設備保全費
空調衛生設備保守	17,000		17,000	16,815	185	空調整備保守料
消防設備保守	13,000		13,000	12,936	64	消防設備保守料
電気設備保守	14,000		14,000	13,194	806	電気設備保守料
害虫駆除清掃保守	65,000		65,000	6,468	58,532	害虫駆除費
駐車場設備保全費	0		0		0	なし
その他保全費	105,000		105,000	100,951	4,049	自動ドア、ガス給湯器、緑地管理、AED保守料
共益費			0	0	0	なし
その他	38,333		38,333	45,222	△ 6,889	ルート回収費等
修繕費	126,000		126,000	11,134	114,866	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	35,423,335	0	35,423,335	28,757,180	6,666,155	
差引	0	0	0	6,568,836	△ 6,568,836	

自主事業費 収入	320,000	0	320,000	46,000	274,000	自主事業への参加料等
自主事業費 支出	619,001	0	619,001	304,266	314,735	自主事業経費
自主事業 収支	△ 299,001	0	△ 299,001	△ 258,266	△ 40,735	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	47,500	47,500	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	10,560	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	36,940	36,940	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 日吉本町地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援(第1号も含む)			居宅介護支援			通所介護(第1号通所介護含む)			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,300	14,797		36,500	38,644	-2,144	78,444	76,598	1,846	25,850	20,855	4,995
	その他	0	0	0	550	451	99	6,575	6,831	-256	900	1,602	-702
	事業・負担金収入			0			0			0			0
	認定調査料			0	550	331	219			0			0
	利用料等			0			0	6,575	6,303	272	900	803	97
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0		120	-120		528	-528		799	-799
	収入合計(A)	14,300	14,797	-497	37,050	39,095	-2,045	85,019	83,429	1,590	26,750	22,457	4,293
	支出	人件費			0	29,930	30,575	-645	58,390	53,546	4,844	14,190	12,878
事務費				0	2,217	2,018	199	10,425	11,808	-1,383	2,639	2,825	-186
事業費				0	1,374	964	410	12,597	12,054	543	3,029	2,987	42
管理費				0			0			0			0
その他		7,200	7,841	-641	0	0	0	800	950	-150	200	237	-37
利用者負担軽減額				0			0			0			0
消費税				0			0			0			0
介護予防プラン委託料		7,200	7,841	-641			0			0			0
利用料等給食費支出				0			0	800	950	-150	200	237	-37
				0			0			0			0
			0			0			0			0	
その他			0			0			0			0	
支出合計(B)	7,200	7,841	-641	33,521	33,557	-36	82,212	78,358	3,854	20,058	18,927	1,131	
収支 (A)-(B)	7,100	6,956	144	3,529	5,538	-2,009	2,807	5,071	-2,264	6,692	3,530	3,162	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	-------------------------------------------------------------------	--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	コグニサイズ	平成29年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症予防のための脳活性化運動であるコグニサイズの実践を通して、有酸素運動を中心とした脳に負担をかける運動を加えることによって脳の活性化を目指す。継続的な認知症予防の場をつくること	1:高齢者		・準備体操(ストレッチなど) ・コグニサイズ ・茶話会 ※毎月第2金曜	5	73
2	転倒骨折予防もみじ会	平成19年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・転倒予防の具体的な方法を実践を通して学び、転びにくい体づくりをすること ・他者との交流の機会にすること	1:高齢者		・座位を中心とした体操 ・タオルを使用したのストレッチ ・オーバーボールを使用したのレクリエーション ※毎月第1・3金曜	6	120
3	男のセカンドライフカレッジ2020	平成30年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・これから定年を迎える(迎えた)方が健康を保ち、自宅に閉じこもることなく充実した生活を送ってもらうことにより支援が必要な人にしないこと ・閉じこもらない生活を継続し、将来的には地域の担い手になってもらうこと	1:高齢者	概ね70歳までの男性	連続講座(秋ごろ開催) ※下田地域ケアプラザ・港北区社会福祉協議会	0	0
4	子育て応援「食サロン」	平成31年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・子どもにとって安心できる居場所をつくること ・若い世代へのアプローチの手段として事業を位置づけ関係性を築いていく中で高齢者の実態を把握してもらい、地域の担い手となる育成を目指すこと	4:子ども・青少年	保護者	・カレー提供(共催:やまびこの会(ボランティア団体)、コンフォール南日吉自治会) ※年6回	0	0
5	放課後くらぶスマイル	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・学齢障がい児に放課後の居場所をつくること ・ボランティア活動を通じて地域の人々が触れ合うことで障がいへの理解を深めてもらうこと	2:障害児・者		基本、毎月第3金曜日 ・簡単なおやつづくり ・レクリエーションなど	3	20
6	親と子の居場所ほんちよ	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	親とこの集いの場「こんべいとう」、子育て拠点「どろっぶ」の休みの日曜日に、子育て世代の居場所を提供する 日曜日に開催することで親子(父親も含む)に来場してもらい地域活動、自主事業やサークル活動を知ってもらい、既存のサークルの活性化やサークル立上げにつなげて行く 30年度に行う「土曜両親教室」での受け皿として、周知を行い、産前、後の精神的負担の軽減を図る。	4:子ども・青少年	子育て世代	基本、毎月2日曜日 ・プレイルームとして多目的ホール開放	0	0
7	にこにこ広場	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	育児支援に携わっている関係機関・団体同士が交流し、新たな事業展開を模索していくこと	4:子ども・青少年	0,1,2、才児と家族	7月予定 手遊び歌、絵本の読み聞かせ、身長・体重測定など	0	0
8	両親教室	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	妊娠期を安心して過ごせるようにし、助産師や地域の支援者たちと講座や体験で、出産後の準備をする。 ケアプラザを知らない世代に、ケアプラザを知ってもらい、乳幼児の支援活動を紹介する。	7:その他	妊娠期の家族	助産師による講座 先輩家族との座談会 沐浴などの体験 地域情報紹介	6	120
9	プラザ文化祭	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸し館登録団体の活動披露及び交流の機会とし、ボランティア活動の輪を広げてもらうこと	5:地域		歌や踊りなど貸し館登録団体の日頃の練習成果の披露	0	0
10	秋桜祭	平成19年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	『地域に根ざしたケアプラザ』をスローガンに、より多くの地域の方々にケアプラザに足を運んでもらえるきっかけにすること。また地域の方々とケアプラザスタッフとの交流の機会にすること。	5:地域		・模擬店 ・バザー ・イベント ※協力:関係機関・関連団体	0	0
11	書道教室	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	乳幼児にできる手遊び歌を知ってもらい、パパ同士の情報交換をすることで、より良い子育てのきっかけにしようこと	4:子ども・青少年		【12/予定】 小学生を対象に冬休みの宿題(課題文字)の練習	1	18
12	パパの教室	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	乳幼児にできる手遊び歌を知ってもらい、パパ同士の情報交換をすることで、より良い子育てのきっかけにしようこと	7:その他	父親と乳幼児	パパの赤ちゃん会 パパと体操	1	20
13	育児講座	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	様々な方向からサポートしていくことで、育児の相談や情報交換ができるママ友づくりのきっかけになること	7:その他	母親と未就学児	リズムで遊ぼう	1	39
14	認知症サポーター養成講座	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	全ての地域住民等が認知症について正しく理解でき、認知症の人と家族が共に地域の中で、安心して生活することができること	5:地域	企業、事業所など	テキストによる講座と、寸劇やDVD鑑賞などを組み合わせて実施 包括主体、あるいはキャラバンメイト主体での開催 随時、事業所や地域にて開催	1	400

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	介護者教室	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者やこれから介護をする世代の方が介護の技術・知識を得られる場を提供し、介護者支援を行うこと	5:地域		講座、施設見学等 4月、7月、10月、1月(第2水曜日)	2	24
16	介護者のつどい	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援及び介護疲れなどによる高齢者虐待防止のために、現在介護されている方、介護経験者を対象にして、自由に意見交換ができる場を作ること	5:地域		参加者と主催者および共催者の意見交換、情報共有 6月、9月、12月、3月(第2水曜日)	3	3
17	高齢者虐待防止ハンドブック研修	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待の防止のための普及啓発住民や事業者の職員が相談しやすい環境を作るため、住民、事業者、関係機関管内の関係づくりをしていくこと	6:事業者	地域住民	ハンドブック、リスク評価票の活用方法の講義 民生委員向け各民児協にて、地域住民向け8月	1	26
18	エンディングノート講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	人生最後まで自分らしく、自分の意思を尊重され、また自立した生活を営んでもらえること	5:地域		エンディングノートの活用の仕方の説明 成年後見や介護予防などの講座と組み合わせる 5/13	0	0
19	日吉地区事例検討会	平成20年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーのスキルアップ	6:事業者		奇数月最終木曜日 ケアプラザ協力医の協力のもと事例検討会、事例研究会を様々な手法を取り入れて開催。	5	65
20	ひよしもケアマネ倶楽部	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域のケアマネジャーのスキルアップ	6:事業者		日吉エリアの居宅事業所を中心に「ひよしもケアマネ倶楽部」が立ち上がり、包括も共催することで、ネットワークの構築、各ケアマネのスキルアップのための研修会を開催する 年4回開催予定(1回はコロナのため中止)	2	40
21	ケアマネジャーと地域で活躍している方との交流会(仮)	令和元年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	ケアマネジャーが、地域の多様な資源、地域との繋がりを持ち活用しやすく、一人ひとりの強みや希望を理解し、その人らしさを発揮できるようなケアマネジメントを実践すること	6:事業者		地域で活躍されている、ボランティア、民生委員、自治会等の方と交流する機会の提供 年1回を目安に実施	0	0
22	出張ミニ講座	平成20年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	日吉地区の方々にケアプラザを知っていただくこと。また福祉保健に関する講座等をおこない、地域の高齢者が集まる機会を設けることで地域福祉・地域連携の向上を図ること	5:地域		4/23 健康体操 講師:西田智美先生(日吉宮前地区)コロナのため中止 9/10(箕輪地区) /(日吉地区)	0	0
23	スリーA 日吉	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	スリーA ボランティア養成講座終了後の活動の位置づけとして、ボランティア育成及び支援を行い、認知症の方でも参加しやすい活動を目指し、地域のつながり作りの場を作ること。	5:地域		毎月第1木曜日 ・認知症予防レクリエーション「スリーA」プログラム ・茶話会	5	74
24	ほっとスペースひよし	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	いきいきライフセミナーのOB会支援の位置づけでもある気軽なサロンで、高齢者の外出支援となり他者との交流をはかる場を提供する	1:高齢者		毎月第4水曜日 月毎の催しを実施予定 茶話会を含む	2	37
25	男の健足講座	平成30年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	転ばない足づくりに向けて、自分でできるフットケアを学ぶ	1:高齢者	男性	令和3年1月～3月(計3回) ・フットプリントと簡単な足の触診 ・フットケア講座(爪の切り方、セルフマッサージなど) 講師:鈴木先生・川上先生	3	18